＜別冊資料・報告事項①関係その２＞

石狩市教育プラン

意見募集

石狩市教育委員会では、みなさんがより良い学校生活を送れるように、
これからの教育のすすむべき道をまとめた計画を作っています。
ぜひ、この資料を読んで、思ったことを教えてください！

●募集期間

令和６年12月16日（月）～令和７年１月17日（金）

石狩市教育プランとは？

これからの石狩市の教育をどのように進めていくか、何に力を入れていくのかをまとめたもの。小学校・中学校のことだけではなく、大人になってから学ぶことについても定めていて、石狩市民全員が対象となっています。

どんなことが書いてあるの？

大きく分けて、３つのことが書いてあるよ！

1　教育の現状と問題点

今の石狩市の教育がどのように進められているか、そして、どこかもっと良くするべきところはないかを考えています。

2　基本理念・基本方針

石狩市の教育を進めていく上で、基本となる考え方を示しています。石狩市教育委員会が「みなさんがこのように育ってほしい」と願う姿を基本理念に定めています。また、より細かく石狩市の教育が進むべき方向性を定めた７つの基本方針があります。

3　具体的な取組

基本理念、基本方針を実現するための、28の取組を定めています。また、取組がうまくいっているかをチェックするための、数値目標が55個定められています。

石狩市教育プランの基本理念とは？

自ら主体性をもって学び、可能性に挑戦すること、成長することに喜びを感じ、かつ思いやりをもって人とふれあうことに豊かさを感じ、協働により未来の地域社会を担う「自立した」市民を育む

協働ってなに？

「自立した」ってなに？

協働は、石狩市と市民が一緒に頑張ること、

「自立した」とは、自分のことを自分で解決できる力があることだよ！

石狩市教育委員会では、今回の教育プランを作るにあたって、みなさんが自立した存在になれることを願って、新たに「自立した」という言葉を加えました。
また、これまで大事にしてきたことは、これからも大事にしていきます。

基本理念を実現するために、

７つの基本方針があるんだよ！

石狩市教育プランの７つの基本方針とは？

1　未来を切り拓く力の育成

将来どんなことがあっても生活していけるように、「確かな学力」を身に付けることを目標としています。英語を得意にすること、一人一台端末を使う力を伸ばすことなども含みます。また、手話や風力発電に向けた取組など、石狩市の特色を活かした教育をすすめることを定めています。

2　学校・家庭・地域の連携・協働による地域教育力の向上

教育を学校だけで行うのではなく、学校・家庭・地域が一体となって行うことで、より良い教育を実現することを目標としています。規則正しい生活習慣を身に付けること、地域の人たちがみなさんに教える機会をつくることなどを含みます。

3　学びを繋げる学校づくり

学校がより良い学びの場となることを目標としています。先生が十分に児童生徒と向きあえる時間を取れること、古くなった校舎を直すこと、通学路の安全を確認すること、部活動の運営に地域の力を借りること、認定こども園・小学校・中学校が一緒になって教育することなどを含みます。

4　豊かな心と体の育成

みなさんが「自分は幸せだ」と思い、生きがいを感じることを目標としています。本を読むことで色々な考え方に触れること、健康で強い体に成長できること、校則の見直しを生徒が行うこと、石狩市で採れた食材を使った給食を出すことなどを含みます。

5　学ぶ機会の保障

誰ひとり取り残されることなく、ひとりひとりがより良い教育を受けられることを目標としています。いじめや不登校をなくすこと、障がいがあってもみんなと同じように教育を受けられることなどを含みます。

6　学び合いを通じ、持続可能な地域社会づくり

大人になっても他人と交流しながら学び合う機会をつくり、地域が元気になることを目標としています。芸術や文化に触れる機会をつくること、図書館を魅力あるものにすることなどを含みます。

7　ふるさといしかりを学ぶ機会の充実

ふるさといしかりを愛する心を育てることを目標としています。資料館を魅力あるものにすること、いしかりについて学ぶ講座や展示を行うこと、いしかりの宝となる文化財を新しく選ぶことなどを含みます。